

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		多機能型事業所 糸ぐるま玉村町教室				公表日	2026年3月20日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	必要に応じてスペースを仕切りで区切るなどし、個々に合った活動スペースも確保しています。	広くはないので、安全の確保に努めます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	配置基準の2名に加え、2名多くの加配職員を配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	イラストを使ってルールやスケジュールを提示し、子どもたちが落ち着いて過ごせるようにしています。	事業所が2階であるため、玄関先までが階段になっている。今後事業所の移動も検討しているが、事故や怪我のないよう十分注意していきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	毎日の清掃や除菌、整理整頓を心掛けています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	状況に応じて学習室をクールダウンの部屋として使用することもあります。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	0	朝の打ち合わせ等で話し合い、日々業務改善を行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	いただいた意見は職員間で共有し、より良い事業所となるよう努めていきます。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	朝の打ち合わせ等で話し合い、日々業務改善を行っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	10		現在は第三者評価を受けていないが、今後検討はしている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	各委員会や部会による研修や、必要に応じて外部の研修にも参加しております。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	ホームページにて公表しております。	事業所内でも閲覧できるようにします。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0	日々の支援や保護者の方、相談支援員等の情報なども含めてニーズや課題を分析し計画作成を行っている。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	原案を基にケース会議にて話し合い、他職員からの意見も取り入れた上で作成しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	計画に沿った支援を日々心掛けております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	保護者の方や相談員の方から頂いた情報と日々の活動などから状況を把握するように努めている。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	5領域を支援内容に盛り込んで計画を作成している。その他の家族支援、移行支援などは家族の意向や年齢などにあわせて設定している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	活動プログラムの作成担当が中心となって、職員間で立案するよう努めております。		

児 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	利用者や保護者からのリクエスト等もお伺いしながら、固定化しないように心がけております。	固定化することにもメリットはあるので、そこは必要に応じて変えていき、固定化せず工夫できるところは様々な活動が行えるよう変えていきたいと思っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	個別活動と集団活動どちらに対しても支援できるように計画を作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	毎朝打ち合わせを行い確認しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	支援終了後に時間がとれない日もありますが、気づいたことはその都度共有するようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	毎回記録を残すことを徹底しています。そちらをもとに計画書作成等を行い、支援の改善につなげるよう努めております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	定期的に作成や見直しを行っております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	児童発達支援管理責任者が参加をしています。その後会議内容を全職員に報告し、情報を共有しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0		各関係機関と積極的に連携を取ることが出来るように努めていきたいと思っています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0		併行利用先や移行先からの要望があれば提供できる体制は整えております。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	保護者様との情報共有を行う中で、就学前の様子などの共有はさせてもらっています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	10		年2回児童発達支援管理責任者がこども部会に参加し、地域の支援センターの方を含めた方との交流は図っているが、それ以外ではないため機会を作りたい。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	5	地域の公園や児童館で遊ぶ機会を作っております。	保育所や幼稚園等との交流は行えていませんが、保護者様の要望や今後機会があれば検討したいと思います。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	送迎時や面談時に日頃の子どもの様子や変化、今後の課題について共有しております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	10	個々の家庭に応じた助言や提案は行っております。	家庭支援プログラムや研修の機会、情報提供に関しては今後努めていきたいと思ます。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	契約時に丁寧な説明を心がけております。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	契約における面談などで意向についてお話を聞くようにし、サービス等利用計画を基に作成しています。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	説明をした上で同意をさせていただいております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	面談時だけでなく、送迎時など必要に応じて助言や提案をさせていただいております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	10		負担に感じる方もいるので、定期的な保護者会を開催することは考えていませんが、BBQやお祭りなど保護者の方も参加できるような活動を企画したいと思っています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	迅速かつ適切な対応に努めております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0	個別に活動の様子をLINEで送らせていただいております。	今後はブログやインスタグラムを定期的に更新し、より多くの活動を見ていただけるようにしていきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	個人情報の取り扱いに関して細心の注意を図り、漏洩等ないように努めております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	意思疎通や対応方法等を職員間で共有し、適切に対応できるよう配慮しております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	10		今後バザーやお祭りなど、地域住民との関わりが持てるような活動が実現できるよう検討していきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	各マニュアルを策定し、定期的に虐待防止、身体拘束の最適化のための委員会活動や研修等を行っております。	事業所でマニュアルを作成しており、自由にご覧いただけるよう掲示していますが、改めて周知方法の検討や説明を行っていきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	BCPを策定しており、マニュアルに基づいて訓練等を行っております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	0	契約時に事前に聞き取り等で確認を行い職員間で共有し、状況に応じて対応しております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	職員間で情報共有を行い、摂取する食物に注意して対応しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	3月に次年度の安全計画を作成し、必要な研修や訓練が計画通り実施できるようにしております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0		4月に保護者様には年間計画を配布させてもらっているが、計画通りに実施されたということが周知されにくい状況であったので、今後は実施後には保護者様に報告をし、訓練の様子などもお伝えしていきたいと思っています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	ヒヤリハットはその都度記録に残し、朝の打ち合わせ時に他職員へ周知し、今後の対策を話し合い再発防止に努めております。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	定期的に委員会の開催や研修を行っております。事案が発生した際には随時委員会を開催しております。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	0	定期的に委員会の開催や研修を行っております。事案が発生した際には随時委員会を開催しております。		